



夏休みは危険がいっぱい！？

夏休みは子どもたちの外出や活動が増え、交通事故・水難事故・インターネットトラブルなどの危険が高まります。また生活リズムの乱れや心の不調にも注意し、子どもたちが安心して相談できる環境を整えることも大切です。学校・家庭・地域が協力して、子どもたちの安全を守りましょう。

セクストーション被害に注意

セクストーションとは、「セックス（性）」と「エクストーション（脅迫）」を合わせた造語です。SNSなどを介し、性的な動画・画像を送った相手から脅迫・恐喝される「**セクストーション（性的脅迫）**」の被害が全国で相次いでいます。性暴力被害者を支援するNPO法人「ぱっぷす」によると、令和7年の被害相談数は3450人と前年の約3倍。特に未成年の少女が狙われるケースが目立ち、兵庫県警も強く注意を呼びかけています。

1 セクストーションの手口

①マッチングアプリやゲーム等を通じて近づき、共通の話題などで安心感を持たせ個人間でやり取りを始める。



②好意を抱かせた後で性的な関心に付け込み、裸の画像や動画を交換しようなどと持ち掛ける。（年齢・性別を問わず標的にされています。）



③裸や性的な画像を送信すると「拡散するぞ」と脅迫され電子マネーや現金を要求されるケースが多い。



2 被害防止のために

- ★写真や名前など個人情報は「撮らない・送らない・共有しない」
- ★学校や家庭では「画像を送らない」「脅迫されたら相談する」を繰り返し伝える。（保護者や先生方の一言が、子どもたちを大きな被害から守る力となります。）
- ★お金を要求されても払わない（金銭要求が続きます）
- ★早期相談 被害に遭った場合は、信頼できる大人や警察にすぐ相談する。
- ★相談窓口

●兵庫県警察本部 電話番号 078-341-7441 受付 月～金 9:00～17:45

●特定非営利活動法人「ぱっぷす」 相談専用電話 050-3177-5432

メール相談はホームページから

交通事故・水難事故を防ぐために

1 交通事故防止のポイント

★自転車の安全利用の徹底

ヘルメット着用、夜間のライト点灯、一時停止の確認など基本行動を再確認させる。

★歩行中のスマホ禁止

スマホに気を取られた「ながら歩き」は重大事故につながるため強く注意喚起する。

★道路での遊び禁止

住宅街でも車の出入りが多く、特に低学年は危険認知が不十分。

2 水難事故防止のポイント

★「子どもだけで水辺に行かない」ことを徹底

川・海・ため池など、身近な場所でも事故が発生している。

★遊泳禁止区域には絶対に入らない

流れの急変や深みなど、子どもが判断できない危険が多い。

★ライフジャケットの重要性を伝える

川遊びや釣りなど、保護者と出かける際にも着用を促す。

不安を感じたら…ひょうごっ子悩み相談窓口

子どもや保護者からのSOS・インターネット利用に関するトラブル・いじめなどの悩みに対する相談の窓口が、文部科学省や法務省、自治体、警察など多くの機関に設置されています。兵庫県教育委員会でも下記の通り相談窓口を設置していますので、子どもたちや保護者の方に積極的な周知をお願いします。

◆ひょうごっ子＜いじめ・体罰・子ども安全・不登校＞相談24時間ホットライン

電話相談0120-0-78310（通話料無料・携帯電話利用可）

対応：365日24時間

◆ひょうごっ子悩み相談センター

電話相談0120-783-111（通話料無料・携帯電話利用可）

対応：平日9:00～17:00（12/29～1/3を除く）

面接での相談も可能です（予約制。上の番号におかけください）。

◆ひょうごっ子SNS悩み相談（ひとりで悩みを抱え込まないで！）

・LINE・Webで悩みを相談できる窓口が開設されています。

〔相談期間〕 通年（365日）

〔相談時間〕 17:00～21:00（相談受付は20:30まで）

〔学校連絡機能〕「学校へ伝えてほしい」書込み窓口は24時間受付

◆ひょうごっ子悩み相談センター 丹波教育事務所分室

電話相談079-552-6059（通話料有料）

対応：月～金9:00～17:00（日・祝日と12/28～1/3は休み）